お色氣珍商法

お色気をたのしみながら結構何がしかの小遣いにありつけるとしたら？　昔はこんな商売もあったということのヒントだけ紹介して、セチ辛い世に思い付いてもよし、考え直してもよし、ノンビリ笑って黙くもよしとしよう

貸妻屋　…『夫を貸しましょう』運動？は戦後の現象、これも大正のころ本所深川あたりのドン底階級が明日の米に困ると木賃宿などの独り者に自分の女房を貸し期限付きで料金をとる、相手の男と意気投合して亭主をチョンにした女房もあり、下手をすると割りの合わない商売でもあった

女優檢番　…大正のなかごろ、当時オペラ女優の人気は大したもの、そこを見込んである男が始めたのがこれ、いまのストリッパーがキャバレー稼ぎをするようなもので、宴会などの口をあっせんした、もち論成行きは肉体サービスまで発展して、一夜五円、十円でコロリついに警察の手が入り姿を消した

手水組　…女の商売、昔のお妾は性が悪かった、囲い妾に通い妾、月極め妾など、昔も今も変らないが、これはチョイと顔のよい女が伝手を求めて大名旗本の邸にあがり、ネチョリンコンと殿様を参らせて欲くものを欲いたあげく、寝床にお　シッコをわざと洩らしたりして愛想づかしをさせ、手切金を取ってドロン、一名『手水組』とよばれて江戸時代にはずい分流行した

つけ髭賣り　…いまでいう私立探偵、どうも店の番頭は夜の素行がおかしい—というとき、このつけ髭売りに頼むと行動の逐一を報せてくれる、遊蕩児にはおっかない商売

自由チップ制 さくらめんと

洗濯女　クリーニングなどがまだなかった大正の初め、利口な女が、独身者ばかりの下宿屋回りを思い付いた、肌着でござれ足袋、褌の類までその場で洗濯してくれるので大繁昌、はては下宿人とチンカモよろしく、とんだとこまで身をもって洗濯してくれた

床番　…例えば吉原遊廓、表口で客を引く牛太郎にたいして、家のなかの雑用をするのが床番、昔のおいらん女郎衆は夜中も眠らずサービスにこれつとめたそうで、客はつい朝遅くまで寝過す、従って客に時間を知らせたり、女郎衆のサービス具合を見回ったり、なかなかよい商売ときにはお茶引き女郎の相手をつとめたりの余禄があった

日本　美人の相違点　フランス

このほどパリの一女子大生が [illegible]

脚＝10センチ短い日本
腕・手・足の長さはほゞ同じ

パリの一女子大生というのは、パリ大学に在学中のシュザンヌ・ドウ・フェリスさんで、フランス各地の廿歳から四十八歳までの婦人百四十人について、六年半もかかって人類学的に研究したものである。それによるとフランスの標準女性の [illegible]

身長 [illegible]

体重 [illegible]

腕の長さ [illegible]

手の長さ [illegible]

しかし、ウエスト、ヒップの数字は、フェリス嬢に関心がなかったのか、出ていない、また日本でもその数字ははっきり現われてなく八頭身美人測定上、是非あらわしてもらいたい数字である

彼女の論文はこのほか、眼、髪、爪の色や鼻の型、肌の艶などにふれているが、とりたてて日本と比較するものもない、なお日本の人体美学の研究家某氏は、日本人には、八頭身はとても望まれないので七頭身で我慢すべきだといって、それを次のような数字で出している、すなわち頭は二三㌢、胸まで四六㌢、臍まで六九㌢、恥骨接合部（すなわち腿の付け根）まで八〇・五㌢、膝頭まで一一五㌢、脛まで一三八㌢、身長一六一㌢、以上が日本人としてもっとも望ましい標準だそうだ、だから日本女性は七頭身で我慢しなさいということである

脚の長さ　フランスが九〇・九一㌢に対して、日本は八〇・八一㌢に過ぎず、これがもっとも八頭身の阻害になっている、と専門家は語っている

足の長さ　は二四・二四㌢、文数に直すと約十文半にあたる、日本女性は平均は約十文だからこれは少々小さいようだ

蛮流艶譚

…（日本）…

夜這いは封建時代の遺物ですがところによっては今でも行われている [illegible]

[illegible] にして、ニッタリと微笑んで、外に出ようとすると、気がゆるんだのか、物凄い音をたてて縁から転げ落ちました。眼を覚ました父親が天秤棒を手にして飛び出して、向う脛をかっぱらったから堪りません『お静！　この男がお前の部屋に忍び込んだのか』といえば、『はい、はい』と恥かしそうに答えました『番牢！』とまぁポカリ『太い奴だ！』といえお静坊、真っ赤になって『いえ。お父さん。それほどに太くはありませんでした』

精力源はマカロニ
"戦闘"前後に舌皷み

⑨・赤線女性

[illegible]

…栄養補給にきた赤線女性たち

[illegible] が酔って入歯を落す図などさばみられないよし

…新宿のジャズ喫茶"オペラハウス"のマダムが二丁目に喫茶店を（昼間）もっている。その関係からか二丁目の女性がやってくる　（M）

コント

二重外交

鳩類輸入会社という目先の変った商売で儲けている阿部社長の一人っ子太郎は本年とって十歳。これが手に負えぬ暴れん坊で成績はすこぶる芳しくなく、これが頭脳も手腕も人に後れをとらぬと自負している阿部氏にとっては唯一つの頭痛の種。

今度も某小学校から体よくことわられ、相当な運動費をバラまいてやっと転校のできたのが東京にある歴史の古い、自由と民主という何だか政党の名前みたいなものを旗じるしとした大学に付属している小学校。おとなしくしていれば大学コースまで無試験で進めるから運動費もやすいものだとソロバンをとった処は、いかにも二重外交をモットーとする阿部氏の処世方針らしかった。

さて社交ずきの琴子夫人は太郎の入学をタネとして早速転校祝いのパーティを某ホテルで催おした。集まる者は夫妻の親友と知人達。宴もたけなわになった頃、部屋の隅にあるスピーカーから『新内閣は中国の国民政府も中共政府も共に独立国として認める方針である』とのニュースが流れた。お酒の十分にまわった阿部氏は『二重外交か。いい、ぞ、いいぞ。万事これじゃて』と大へんなご機嫌。

近くに座っている上原葉子女史を相手に笑い声をあげていた。

この葉子女史は阿部氏の令妹の親友とかで、常に一夫一妻制を主張し、自らは独身主義を実行している年増、何かある毎に阿部家に出入りをしている社交界の婦人である。

さて太郎の転校後、学校では慣例の家庭調査を行い、受持の先生が太郎に父の名を尋ねるとパパの名は『阿部信三』と大声で答えた。先生は、

『ハテナ、別の級にいる阿部平一君のパパも阿部信三といったっけ。そして平一君も長男。君達の顔もよく似ているねえ』

太郎も不思議に思って阿部平一君なる坊やを校庭で探し出し、パパの名を聞くと間違もなく阿部信三。幼ない二人は『僕のパパ』の名だけが阿部信三だい』とばかり、つかみ合いの喧嘩になってしまった。

太郎は帰宅してからそのことを母親に告げると、母琴子もいぶかしく考えたか、翌日共に学校に出かけた。と平一君は先方から駈けよって、そのパパなる人物の写真を誇らし気に差し示しながら、

『ヤーイ、これが僕のパパだい。君ん家のパパなんかと違うよーッ』

琴子夫人がこの写真を手にとって見ると、紛れもない彼女のハズ、阿部信三氏が謹厳そのもののみたいな姿で写っている。

怒りが頭まで上った琴子夫人は、早速この二人を連れて阿部平一君に案内させて自動車を駆り、青山にある彼の家に急いだ。

相当立派な構えの応接室に飛びこむと、正面には阿部氏の大きな肖像画が悠然と見下している。そこに『阿部家』の女中が奥から顔を出した。琴子夫人は挨拶もあらばこそ、ご主人と奥様のことを尋ねると、この可愛い丸ポチャの女中さんは、

『お二人とも外出中です。旦那様は昼間おいでになり夜はよそに行かれます。さア、もう十年もその通りなんですって』と如何にも人なつこい。ここで琴子夫人も悟った—あの真面目そうな夫は十余年も二号をかこって置いて、お得意の二重外交をやっていたのであったのか—

そこに門の外から自動車のクラクション。みると阿部氏と一緒にドアを排して現われた麗人は、かの独身主義者であり一夫一妻制の主張者である上原葉子女史であったとは!!（銭形三郎）

モダン歳人記
高橋お傳処刑

明治十二年一月卅一日、高橋お伝（三〇）は東京裁判所で、後藤吉蔵殺害の件につき斬罪をいい渡された『ながながお世話様でした』と悪びれず廷丁に挨拶した彼女は半台にのせられて市ヶ谷監獄に送られ刑場へ引きだされた。『亡きつまのために待得し身なればけにさきし花とこそ知れ』暫くと辞世を詠んだのはよかったが、斬首役人の刃を抑えて頸筋を伸したので、エイッと気合をかけて斬り下すと、急に『申し上げたいことが…』と首を左右に振ったのでその刀は顎に疵をつけてしまった。もいちど刀を振りかざして打ちかけると『南無阿弥陀仏』と唱えたので、またも力が脱けて一刀両断とならず、遂に咽喉を掻き切って命を絶つという往生際の悪いことになってしまった。

お伝の屍体は情夫市太郎が谷中に葬ったが、その陰部と称するものが東大法医学教室にあるとか、陸軍々医学校に保管されていたなどといってアルコール漬写真も世間に流布されていた。最近は某々金庫内にそれが秘蔵されているという。虎と同じくお伝も死して皮を残している訳である。（鮭）

浪人街道　(53)

木村荘十　野口昂明画

浮雲（三）

『おい、しっかりしろ。判らんのか』

夏になると、この両国の橋の近くに設ける向井将監の向井流の水練場で修業した啓之助だが、これで乱暴な手当だが、これで助かった何人かの溺れた者を見ている。

啓之助は、気を失っている男の肩に両手をかけて俯向きにさせたり仰向けに起したり、根気よくやり始めた。

『うーむ』

美代吉も、船頭達も、ものをいわず、眼をすえて見守っている。

船は、上潮に乗って柳橋の下をくぐり、柳をすかして船宿の灯が流れている川面にかかった。

商家の手代風の色白の男である。歳はまだ廿前後、みなりも見苦しくない。

と、不意にその若者は、眼をあいた。気が狂っているような眼だ。はッと思ったとき、

『ひ、人殺しィ』

と逃げようとした。

『馬鹿ッ、なにをぬかしゃァがる』

船頭の一人が慌てて口をおさえた。

『ひ、ひ、むうッ』

『これ、気をたしかに持て』

啓之助を見て、まだ怯えるのを、美代吉が、顔を近々と寄せて、

『ちょいと、お前さん、気をおちつけるんだよ。お前は助かったんだよ』と叫んだ。

男は、虚ろな眼をして、美代吉を見ながら、のどに手をあててなぜて見た。

『気がついたかい、ちょいと、正どん、まさどん、よしどん、あたしだよ』

でたらめの呼び声だったが、その女の呼び声に、ようやく気持が静まったらしく、

『あ、』

と膝を折って坐り込んだ。

『どうやら命をとりとめたらしいな』

『は？』

『お前さんはね。今、土左衛門になって流れて来たのを、この殿様が助けて下すったんだよ』

『お、お侍』

ひどく、侍におびえている様子だった。

『よっぽどお侍が怖いと見えるねこの人はガタガタ震えているよ』

『寒いのもあるんだろう。船頭、乾いた手拭で赤くなるほど、こすってやってくれ』

啓之助は、白梅亭で借りて来た丹前をふわりとぬいで、

『済んだら、これを着せて炬燵へ入れてやれ』といった。

美代吉は、そういう啓之助を、惚ればれと見ていたが、

『ほら、御覧な、同じお侍でもこんな優しい殿様なんだよ。…私にゃァ邪魔だけれどね…安心して炬燵へ入れて貰くといいよ…私しゃこん夜という今夜は、どうあせっても手がつかないンだから、あきらめたよ』

『へえ』

手代は始めて、まともな口をきいた。そして船頭に、

『有難とう御座います、一体、手前はどうしたので御座いましょう』

と訊いた。

『それはこっちで聞くことだよ。お前が川を流れて来たなァ判っているが…』

手代は歯をガクガクいわせて、

『私は殺されたので御座います』

といった。

あすの運勢（三）　高島象山

‖一月卅一日‖

▲一月生—意気消沈して物事進まず自ら失望あり他人の世話事悪し
▲二月生—平和に順調の日なれば勇気を出して努力せよ交渉纏まる
▲三月生—勇気と努力は難件を解決し安心幸福の道を開く努力せよ
▲四月生—信頼を裏切られ或は好人の詐言にあい謀跌を生じやすい
▲五月生—好転栄進の日なり思う處に積極的活動して良し旅行大吉
▲六月生—静粛なる内に發展有る日柄で次第と有利に運ぶ移転よし
▲七月生—剛情にして事に偏し或は慢心して軽挙に流れ失敗し易い
▲八月生—勇敢なれば栄達あり英断的に進み奮闘して功あり旅行吉
▲九月生—自信のある處に邁進すれば栄達あり開業移転普請造作吉
▲十月生—目先きの欲に眩惑せられ方針を誤り損失を生じ失敗あり
▲十一月生—率直な気持ちで平易に活動すれば稼業亦昌商賣栄達す
▲十二月生—何事にも躍進向上の義あり内外共に栄望を得る日なり

新人マンガ

電氣洗濯機　安岡一全

投稿歓迎

スミ書き　構想自由　なるべく時事を織り込んだもの　締切日なし　本社編集局『マンガ係』宛　裏面に住所氏名及び題名を明記のこと　採用の分には薄謝を差上げます　課題マンガは月に二回あります

特別出演　伊藤勇輔

二枚ください　はしもと・あい

推進班活躍　鈴木息三

日曜返上・選挙事務所の『準備』追込戦

きょうは徹夜だ　引合わぬ過勤料！

間借りの部屋に千客万来

選挙公示を明後日にひかえきょうの日曜は、自治庁、各地方選管など日曜も全員返上して総選挙準備最後の追込み戦に突入した

◇まず自治庁選挙部をのぞくと増設された臨時電話が早朝からひっきりなしに鳴り続ける、各候補者、政党、政治団体から『こんなのは違反になりますか』とスレスレの妙案、珍戦術にかんする問合せだ、全員出勤した課員は『政治活動ポスターの検印表』『確認台帳』『政党用自動車の表示板』の作製にてんやわんや、電話のたびにハンコをもったままで応答するので、ワイシャツのそで[illegible]で染まっていた、『少々ぐらいでは引き合いませ[illegible]の分では卅一日は徹夜で[illegible]しさになげいていた

◇都選管では久保下都局長以下全員出勤して大[illegible]闘ぶりだ、都衛生局三階間借り住まいのせまい部[illegible]り千客万来、街頭演説会[illegible]ラジオ放送用立候補証明[illegible]納品にくる業者、選挙ブローカー風の男、区役所、市役所、地方事務所からの連絡員など、そうでなくてさえせまい選管事務所はゴッタ返すにぎわいぶりだ、幹部は市区役所との打合せ、政党事務局との立会演説会についての聯聞会、警視庁との取締り打合せなど連日の会議続きで息を休めるヒマもないとこぼす、都経済局地下に選挙期間中特別確保した部屋には届出の当日渡される標旗、ポスターなど、候補者一人当り十数貫に上る選挙用文書がつぎつぎに運び込まれ、バイト学生が整理に大ワラワ

公明選挙の看板書きに汗だくの都選管委

鳩山さんもお雛様に

商魂たくましく桃の節句を前※にして早くも雛人形が各デパートや玩具屋さんに飾られているが、近づく総選挙をめあてに公明選挙ビナと称して国会をバックに鳩山さん夫妻をあしらったのや、今年は八頭身時代ではなく十六頭身時代だと電信柱のようにヒョロ高いヒナ、或はレスリングビナまで飾られ人目をひいている【写真は公明選挙ビナと十六頭身ビナ、日本橋三越にて】

陳情団専門に置引

オーバー、鞄など八百万円　官庁荒し

麹町署では卅日朝人事院、文部、通産、農林の各省へ陳情にきたお上りさん専門に置引を働いていた住所不定無職吉沢正光(三)を送検した

吉沢は官庁は常に人の出入りがはげしく特に地方から上京する陳情団や各代表者が荷物やオーバー等を遠くへ置いて挨拶等をしているのに目をつけ、昨年十二月二日人事院ビル二階市町村税課に町村合[illegible]市学校町通り新津高校長服部越氏(五)からオーバー、カバンを盗むなど約三百件、八百万円の置引を働き、渋谷の飲み屋に勤めている情婦に入れあげていた

挙動不審の男女を追及　重役夫人殺し

[illegible]なお孝子さんは事件の当日近所の人と小田急線原町田駅で、午前九時四十分ごろ待ち合せ、東京へ行こうと約束しておきながら場所を間違えて横浜線の原町田駅へ行き相手が来ないので、同十一時半ごろ家に引き返えしたということがわかり、その後午後零時半ごろ島さんの玄関先に挙動不審の男がいたこと、同一時半ごろにも様子が[illegible]された

矢野、けさ東京へ

板橋白骨殺人容疑者

[illegible]板橋白骨殺人事件の犯人矢野巌(三)は、卅日朝六時四十分東京駅着急行早鞆号で警視庁捜査一課渡辺長刑事に護送され、直ちに板橋の準捜査本部に連行された、車中の矢野は渡辺部長のさし出す蜜柑も軽く頭をさげただけで手をつけようともせず終始罪のおそろしさを語るかのように大きな溜息をもらしていた、車中は一睡もせず流石に東京駅におりたったときは寒さと肉体的、精神的疲れにすっかり焦すいし抱えられるように留置場入りした

引続き同本部では小額後佐藤警部係で本格的な罪状取調べを開始した

雨宿り、居直り強盗

少年二人組　押し倒して強奪

[illegible]

六犯の自動車強盗捕う

運転手の機転、交番横付け

[illegible]

上京少年が自動車強盗　ハンマーで殴る

[illegible]

日赤高校大会

[illegible]

マンガ風俗地図

ギャンブルが入乱れて洋食と和食をごっちゃ混ぜにしたような妙な雰囲気、肩で風切るなんてのんきなことをいえなくなった。雪の都会でスキーを担ぎ、派手なセーターの娘さん達が颯爽と乗降するかと思うと、競輪通いの疲れたダンナなど珍風俗だ。

野球場の外野ライトよりスタンド一帯がいわゆる人工雪の特設スキー場だ。スキー場の広さは千五百坪、高さ廿米ほどあるスロープからは六百人位は滑れるが、下手クソのスキーヤーが多く、『キャーッ』という娘さんの尻モチ声に、ここぞとばかり踊り出す騎士もあれば、カメラでパチパチ

腰っぷりだけは立派

嬌聲あやしスキー藝者

とスナップする懸いた。夜間は五万キロの照明燈の下でスキーを楽しむように仕組んである。

初心者向のコドモスキー場はスロープもゆるやかだ。派手なスキー服の女性が三人キャアキャア滑っているが、腰の使い方はどうしてなかなか見事なる壷もいる。

この雪は日本冷蔵会社が毎日約千五百貫の氷を六台の砕氷噴射器で、太いホースから放射しているが、南風が吹くと融けだす。この機械は元来魚類の冷凍

用なので降った雪と違うから、目があらい。そのため手袋なしで転ぶと怪我をすると歎く者もいる。

スキー具の貸出しをする係員は『初めてスキーをする人が多く、靴の留め方も知らないから世話がやけますヨ』とこぼしていたの、あとで係員にきいたら『娘さん？冗談でしょう、あれは東京××の芸者さん達ですよ、××のスキー芸者ですよ』と軽く一蹴？された。そういえば腰のスプリングがあまりにも上出来だワイと思った。

事務所の奥村さんは『昨年は三百万円の赤字でした、今年はトントンにしたいものです』と洩らし、一日千人位だが、これで雪でも降り出すと気分が出て、ドッとスキーヤーが繰りこむとのことである。滑走料と貸スキーで一時間二百円だが。二月六日にはこのスキー場も『打ちましたく大きなホームラン』の野球場に切替えられる。

えと文　筑摩　鉄平

長壽のヒケツはお穴詣で

棺桶型爺さん、せっせと洲崎通い

サンデーこぼれ話

洲崎パラダイスのアーチは印象的だよ…と三日にあげずセッセと通い続ける爺さんがある、相手はH特飲店の馴染で、その名もQ子といい、キューッとしめる肉体派美人、爺さん階段の登り降りにも人手を借りるほどの棺桶型だが、その道にかけてはなかなかの強者だとはQ子さんの述懐、テクニックにかけても年輪がつんでおり、まさにアプレ青年のお手本もの、なんでも深川高橋の付近の某乾物屋の御隠居さんで米寿の祝（八十八歳）に近いという、数年前まではパラダイスばかりではなく都内の各赤線を巡歴？しお穴詣でをしていたという、さて長寿の秘訣だが

チャッカリ女空巣

隣りの奥さんが見事捕う

若い娘のホルモン注射に限るとは、いやはやトンダ爺さんだと洲崎界隈の評判である

外出するときは必ず留守をお隣りに頼むこと、これは主婦へおかしい女がいたという聞込みか[illegible]くる防犯コボレ話—廿八日午後二時半ごろ豊島区池袋一の一〇七渡辺りよさん方前をウロチョロしている子供連れの卅四、五歳の女を道路をへだてて留守番を頼まれた同町一の九三渋谷ちよさん(三)が不審に思い『渡辺さんに御用ですか？』ときいた、すると『知合いの者ですが、留守なら暫く待たせていただき』

ます』と渡辺さんの縁側にちゃっかり腰かけた、てっきり知合いの人と思った渋谷さんはいったん自宅にひっ込んだが、数分後また出てみると縁側の障子は開けばなされ、親子の姿は見えない『さては空巣』留守を頼まれた責任から付近を探すと、大きな風呂敷包を持った女が[illegible]先をスタコラ、この案[illegible]えた、神奈川県生れ無職[illegible]はすかさず追跡、見事[illegible]じ(三)で池袋署で余罪を追及している

浮気の親父に〝抗議の泥棒〟

〝こんどは一物〟と口惜しがる息子

盗人を捕えてみれば我が子なり—という言葉は古くからあるがこれは女房を五人も替えた浮気父ちゃんを諫めようとした孝行伜が泥棒をし失敗した話—品川区南品川六の二八五無職横山芳男(三)＝仮名＝は、女とみたらすぐ一脚の支え棒？を怒らす父親にあきれ果て半年前に家出した、自分がいなくなれば少しは親父の女狂いもやわらぐだろうと思ったところ逆効果、父の厳助さんは近頃では子供と同じ廿二歳の若い女を手なずけ、夜毎夜毎のフンワカ調…憤慨した芳男は『よしッ親父の大事な自転車を盗んだらさぞ困るだろう』と、去る廿四日夜わが家の裏手倉庫から自転車二台、ポンプ付きモーター一台を盗み出した、ところがこの自転車は近くの肉屋入沢治俊さん(三)のものとわかり、廿六日大崎署に窃盗容疑で捕った、芳男は折角の家出抗議、ドロ棒抗議に失敗し、かくなる上は親父の大切な道具を断ってやらなければ…と留置場でくやし涙にくれている

煙草屋が

廿九日夜八時五十分ごろ千代田区大手町二の七タバコ商熊谷徳一さん(五)は、猫イラズを飲み中島病院に収容されたが一命は取り止めた、厭世

は春雄さんは日ごろから家財道具を持ち出しては遊び歩いていたが、廿七日にもいったん家に帰りカメラ、洋服などを持ち出しそれを売って遊興費に使いはたしたため家に帰ることができず自殺を図ったものらしい

収容児六人が脱走

群馬の赤城少年院で

【前橋発】廿九日午後八時卅五分ごろ群馬県勢多郡大胡町上大屋赤城少年院＝院長加藤嘉治氏(五)＝の収容児六人（東京三、群馬一、千葉一、川崎一、何れも十六、七歳の少年）が部屋の天井をはがして集団脱走したと大胡署に届出た手配により同十一時廿分ごろ少年S(一七)が桐生駅前で同署員に逮捕された

使い果して服毒

廿九日夜九時半ごろ杉並区方南町三二五先で同番地無職剣持春雄さん(三)が睡眠薬を飲み倒れているのを通行人が発見、近くの中根病院に収容したが重体、高井戸署の調べで

看板で二百万圓サギ

日本服装会社の社長

淀橋署では卅日朝住所不定無職坂本秀男(三)を詐欺の疑いで検挙した、調べでは坂本は昨年四月ごろ新宿区市ヶ谷佐内町二に男女七人の社員を集めて日本服装株式会社を作り社長となったが、資金難から同年十二月初め墨田区向島一の二二隅田メリヤス会社＝社長高橋金太郎さん(四五)＝に『日本人の服装向上を研究しているわが社にお宅の品を是非とり入れたい』と電話でもちかけ、同社から婦人もの下着四十五ダース約六十万円相当をとりよせてその日のうちに入質、金にかえて着服したのを始め、さる一月十二日には中央区銀座七の二金城カメラ店からカメラ二台八万円相当を同様手口でだましとるなど、今月初めまでに都内の有名商店から衣類、カメラ、腕時計など廿件約二百万円相当をだまし取り遊興費に使っていたもの

衝突、店へ突込む

タクシーとオート

【横浜発】廿九日午後十時五分ごろ横浜市中区初音町一の一八先交叉点で同市南区長田町一九〇七製麺業崔起雲さん(四)運転のオート三輪と同区井戸ヶ谷中町一一八都市交通井戸ヶ谷営業所のタクシー＝運転手寺田次男(三)＝が側面衝突、オート三輪は付近の鶏卵商鳥安（経営者長沢治三郎さん）方に飛込み店さきを壊して停車した、オート三輪の運転手崔さんは頭、顔に傷を負い付近の病院に収容されたが三ヵ月の重傷

独眼灯

○…国産超小型機〝プー〟（空のシラミ）が運輸省航空局から対空証明が貰えないので文字通り宙に迷っている

○…同機（写真）は新立川航空機で製作、設計はフランス人アンリ・ミニエ氏、上昇は三千㍍だが千㍍以下の方が調子がよく速度も特急つばめや、はとなみの七十キロから、百十キロが快適で空の漫歩型

○…ところがこの飛行機左右転回のさいアクセルを踏ます、自動車のようにハンドルを切るので操縦が一般機と違うためまかりならぬということになった

東西新人王の争覇

あす神田共立講堂で拳闘試合

東西の新人王同士が日本一を争うプロ・ボクシング試合は卅一日午後六時から神田共立講堂で行われる、フライ級は東の名和田のアウトボクシングには西の富永も手を焼こうしバンタムも山口を降した東の大上が西の大滝の強打をかわすものと見られ、フェザーでは最優秀選手賞を得た極東拳のホープ関口の強烈なフックは西の谷山には荷が重い、ライト級では大野のラッシュも西の北村のキャリアの前では疑問、ウェルターは今井（東）と芝本（西）のKO戦だが芝本のスタミナに一日の長があろう

あすのスポーツ

△ボクシング　東西対抗新人王決勝（六時、共立講堂）△名寄岩引退襲名披露記念（正午、蔵前）△競馬　川崎

川崎

神奈川県営第一回の川崎競馬は卅一日から開催される昨秋中央競馬に上って大星賞を獲得したオパールオーキットが、ここから再度古巣の地方競馬入りをする予定だが、同馬の参加によって四日目のサラオープン金盃レースは興味深いものとなった、以下特別競走で有力視されるものをあげると

△アラブ障害特別（二日目）ホシタカラ、タフガイ、ホシカゼ△サラオープン金盃（四日目）オパールオーキット、スウキイスー、ニユーモアナ△ダイヤモンドハンデキャップ（四日目）ホンタカラ、ギンザクラ、クキンフーイン△サラC一特別（五日目）ギョクセイ、ウンレイ、タジマオー△アラブオープン金盃（六日目）オマタドロップス、ホウランド、ヨーカ（松本彌一）

松戸競輪四日目成績

◇第一B千❶矢板橋1分25秒4❷小菅節½身❸吉田賞（単）100円（複）130円170円370円（連）❸—❷1760円◇第二B千❶黒丸慶1分24秒2❷小山俊¾身❸渡邊末（単）370円（複）100円100円100円（連）❹—❸720円◇第三A二千❶中川行2分56秒❷山田登¾身❸岩上安（単）130円（複）120円120円210円（連）❺—❸380円

今晩のラジオ　30日（日）

時	【NHK第1】—590KC—	【NHK第2】—690KC—	【ラジオ東京】—950KC—	【日本文化】—1130KC—	【ニッポン放送】—1310KC—
6	00 政治座談会『各党の経済政策をつく』中村梅吉 川島金次 勝間田清一他	00 室内楽 弦楽四重奏曲イ短調 シューベルト作 30 映画の時間 警察日記	05 今年の金融事情 15 民謡お国自慢 酒屋唄 30 坂本政一とポルテニア	00 それそれなあに 30 スポーツ・ニュース 35 よい子の新聞	00 劇『ご存じ快傑黒頭巾』大友柳太朗 須藤健ほか 30 MS号のゆくえ
7	00 ニュース・天気予報 15 録音ニュース 30 今週の明星 歌灰田勝彦 菊池章子 暁テル子	00 歌劇『カルメン』について 解説野村光一 30 青年の主張『新しい愛国心について』	10 録音ニュース 20 ❶漫才『ぼくの家きみの家』千太・万吉❷落語『粗忽の使者』林家正蔵	00 録音ニュース 10 歌・林伊佐緒 高英男 30 大月ふじるのピアノ独奏 五十嵐喜芳の独唱	00 ラジオ夕刊 15 映画音楽 歌モンロウ 30 劇『明玉・夕玉』美空ひばり 中村錦之助ほか
8	00 ❶漫才 昭二・道郎❷落語『孝行糖』金馬 30 なんでも入門 家庭教師の巻 森繁久弥ほか	05 科学談話室『人並はずれた話』織田琴次ほか 30 スポーツ・ダイジェスト スケート競技ほか	00 テレフオン・クイズ もしもしショウ 30 劇『花嫁はどこにいる』佐田啓二 中村メイコ他	00 歌のチャンピオン 浜田元治と楽団 30 アチヤコ自叙伝 花菱アチヤコ 長井愛子ほか	00 歌うリーグ戦 司会村上アナ ピアノ船村徹 40 東京どんたく『僕等が唄い終つたとき』
9	05 ニュース解説平沢和重 15 私は誰でしよう 司会新藤アナ 40 時の動き	00 長唄の味い方 解説岸辺成雄❶紀州道成寺 吉住小三八他❷鷺娘 杵屋佐登代ほか	10 東西アルフアベツト トニー谷 小野田勇ほか 40 東響ポツプス ロジヤースの名曲集から	00 歌謡ゲーム 司会大久保怜 伊豆五郎ほか 30 劇『青い孔雀』阿里道子 木目田コノミほか	00 忠臣蔵五段目騒動 春風亭柳枝 三遊亭円歌 30 浪花節『小萱の勝五郎』春日清鶴
10	15 劇『来ぬ人を』北村和夫 荒木道子 坂本和子 45 新聞を読んで矢部貞治	00 座談会『選挙にのぞむ中小企業界』伊東岱吉他 30 引揚者の時間	05 きようのニースから 15 世界の声 30 劇『踏切』三津田健他	00 幾何 清宮俊雄 30 化学 津田栄	00 歌謡曲 大路はるみ 若原一郎 照菊ほか 35 スポーツ・カレンダー
11	10 夢のハーモニー 20 ❶明日の話題❷随筆	00 ことばと取組む人々 15 新聞論調	10 録音構成『こんどこそかけ声でなく』	00 ベートーヴエンのピアノ三重奏曲第六番ほか	00 本木寿以稽古場風景 40 夢のタンゴ 愛の庭他
あすの番組	7•45 朝の訪問 対談 山之内鎮 森三千代 8•05 ピンツアのバス独唱 8•30 フグの味 福田得志 9•45 青いノート保坂弥生 10•05 けさの話題 繁田 11•15 私の本棚 春の潮 12•30 講談三千歳の廓抜け 1•05 スタジオ見学 2•05 箏曲『桜川』ほか	8•00 療養の時間久保義信 8•30 ショパンの華麗な変奏曲 変ロ長調ほか 9•30 その人らしく 10•30 マイクの旅太宰久雄 11•15 歌劇『ファウスト』 12•30 リズムにのつて 1•15 交響曲の時間 2•30 話し方 石井満 3•30 お母さんの童話	8•05 歌のない歌謡曲 9•45 おしやれカルタ 10•10 吾輩は猫である 11•45 歌謡曲の時間 12•15 八城一雄とジヤズ 12•30 ナンシー梅木の歌他 1•30 現代の足音『歴史』 2•05 音曲 〆香 いそ子 3•10 歌のキヤビネツト 4•05 邦楽の時間『早春』	8•25 劇『ミナモトさん』 9•00 むかしの歌いまの歌 10•40 劇『君ひとすじに』 11•35 劇『東京の人』 12•00 落語『受話機』今輔 1•25 落語『権助提灯』 2•30 長唄『若菜摘』 3•40 フランス放送合唱団 4•00 青空会議『受験生』 5•00 夕べの軽音楽	8•10 劇『おとこ大学』 9•00 劇『サザエサン』 9•45 歌とお話 河村順子 10•00 きんぴら先生青春記 11•00 劇『胡椒息子』 11•45 歌謡物語 江口夜詩 12•00 漫才 満哉・七穂 1•00 劇『夫婦舟』日高久 2•00 音楽ロマンス 2•30 笛と太鼓の巻 天外

テレビ

NHKテレビ

6•00 舞踊『雪の中の人形』
6•30 マリオネツト『国姓爺合戦』結城孫三郎ほか
7•15 家庭かるた
7•30 今週の明星 灰田勝彦 暁テル子 菊池章子
8•00 素人ラジオ探偵局『氷上の殺人』田中明夫他
8•40 映画『悲喜こもごも』

日本テレビ

6•00 はてな学校◇探訪
6•40 総選挙後の株式市場
7•00 NTVサンデー特集
7•30 浅草松竹演芸場中継 曽我廼家五一郎一座ほか
9•00 きようの出来ごと

☆NHKテレビ☆
12•30 お好み風流亭 キヤンデーボーイズ 今輔
1•00 炭焼 柳沢よしたね
1•20 かきのちり鍋

☆日本テレビ☆
12•15 緑の手帳 西崎緑他
12•45 美容教室『真冬の肌の手入れ』山野愛子ほか
1•05 紅茶の話 柚原慶二

留日台湾省僑胞各位に告ぐ!!

本会は今般左記に於て、台湾省僑胞に関する在留、帰国、護照、結婚、出生、死亡、移転等、中華民国僑務法規に対する一切の手続事務を開始致しましたから此段御通知申上げます。

東京都中央区築地三ノ六（築地署西側）電話（55）一〇二一・九〇四〇

留日東京台湾省同郷会

続 情炎の千代田城 (13)

岩崎栄　寺本忠雄画

花曇り（六）

千代太郎は、定吉が何か、忘れものでも取りによこしたのだろうと思って、

『ごくろうさま。何か、どうかしましたか』

と、店のハナに駈け出した。

『いや、あの、千代太郎さんていうのは』

『千代太郎はわたしだけど―?』

『奉行役宅にて、火急、あなたにも御出頭を―とのことにござります。ごめいわくでもすぐさま御同道を…』

『父や母は、どうしているんでしょうか』

『さて、詳しいことは存じませんが―いずれ間もなく、三人一緒にお帰り願うようなことに相成ろうとか、上司のものの口ぶりにござりました』

千代太郎はふり返って、お静と眼を合わせていたが、

『行って来ようよ。行ってみないことにゃ、何が何だか、わけがわからないもの』

『そうね、気をつけてくださいよ』

縞の袷に小倉帯。千代太郎の身なりは、花見すがたの儘だったから、すぐに草履を突っかけて出た。

（なんておかしな晩だろう）

お静は狐にでもツマまれたもののように、長火鉢のネコ板へ白い肘で、暫くのあいだボツンとなっていた。

表へ小謡の声が近づいて来る。

〽花咲かば告げむといいし山ざとの…使いは来たり馬に鞍…

『ごめんよ！』

下谷池の端茅町に、易の看板をあげている関吟亭木人（カンギンテイ・ボクジン）先生である。

『あら木人先生、おめずらしいこと』

なんとなく救われた気持で、お静はいそいそと立ち迎える。

『いやにヒッソリ閑だね』

無ぞうさに上がって来て、お静の出す座布団にドカリと大アグラのこの人物は、年配四十がらみ、ちょッと引きしまった男ぶりで、小ぶりな力士くらいの体格に、ジミな黄八丈を着流している。

お静の入れた番茶を、さもうまそうにガブリとやって、

『久しぶりに、八百定のヘボ将棋をなぶってやろうとおもって来たンだが―』

じーッと、お静の白い富士ビタイのあたりに鋭い眼を据えて口をつぐんだ。

裏の軒に雨垂れの音がしだした。花曇りがいよいよ崩れて来たらしい。

茶をグイとのみ切って、木人先生はあたりを見回し、

『凶だ』

一と口、それだけいって、またお静の顔に見当をつけている。

『わかりますか、先生』

『商売だ』

『どういうことになるンでしょう』

『八百定と、お辰が痴話喧嘩をした』

『それで?』

『お辰が死んでやるといって飛び出した』

お静は吹き出したくなるのを、じっとこらえて、

『へえ、それから』

『千代公がそいつを呼びに出て行った』

『それから』

『八百定がヤケ酒でも引っかけにこれも家を飛び出してしまった』

鴬が啼いたように、とうとうお静が笑い声をたてた。すると木人先生も、アハヽヽと笑って、

『当らなかったか』

話題があるようでないのがストリップ界なら、同時にないようであるのもストリップ界、そこでひと回りストリップ劇場の楽屋を駈け回ってみると、これはまたどうだ、お色気と※

裸姫の乱闘事件？

近ごろ六区の話題

※はかなり隔たりのある乱闘事件？をはじめとして、なんじゃかんじゃとおニギヤカなこと、以下はその駈けある記の一とコマである【写真は㊤桃佳津子と㊦紅圭子】

けんか早いが玉に疵

相次ぐ乱闘事件の続出しきり

なにせ気の強い紅圭子

▽…話題の筆頭になんといっても浅草フランス座楽屋での桃佳津子対紅圭子の大乱闘事件

数日前の終演後のことである、ちょっとした口喧嘩がキッカケで『なんだい、チンピラのくせに…』『チンピラとはなによ』ととっ組み合いの大立回りとなり、挙句の果てに紅が投げつけた火鉢の五徳が桃の顔に命中、左の顔半分がお岩様のようにはれ上って病院へ駈けつけるなどあって幕となった

そのため桃は現在まだ休演中だし紅は翌日出勤したものの意外に騒ぎが大きいのに驚いてこれまた休んでしまった、この小屋は数日前高見須子とお客の乱闘事件あり、中村枉子が町の与太者に殴りつけられたり、といいささか暴力づいているだけに楽屋は全くのテンヤワンヤだ

紅圭子は約二年ほど前に、いまは公園劇場に出ている葉呉みきが大阪から連れて来た娘で、滅法界気の強いことでは定評があった

公園劇場に出ている時と、蛇がこっちへ来たとか来ないとかで大争いして、イキナリスネーク嬢の新調仕立ての洋服を裁ち鋏で雑巾にもならぬようにジョキジョキと切り刻んでしまったという前歴もある

この時は葉呉みきに毛を掴んでひきずり回され、コテンコテンに叱られたというが、フランス座に移ってからも男出入りその他で始終楽屋内では口論の絶え間がなかったという、彼女は現在ナミキクラブで夜のキャバレー回りをしているが、近くロック座に招かれて同劇場に出演することに内定している、彼女に関して葉呉みきは

『困った子で手を焼いちゃったあの子の前身について兎や角いう人もあるけど、舞台さえキチンとやっていればそんなことどうでもいゝと思うの、とっても可愛い子だったのにねえ』

とさすがに心配そうに語っていた

エミー山村

葉呉みき　ヘレン浜田　木暮ミキ

お目出度めぐって諸説ふんぷん

▽…公園劇場といえば木暮ミキはお目出度で目下休演中、ところがそのお目出度を巡って楽屋での取沙汰はいろいろ、中でも同劇場某有力者の線が一番濃いようだが、本人は『妙な噂を立てないで下さいヨ』と極力否定しているそうだ

お目出度ついでになると元カジノ座のアックル・スト、エミー山村も出産が近いそうだし、元浅草座にいた小野里枝も目下大阪の実家（焼芋屋）へ帰って出産の日を待っている、小野の亭主は軽演劇畑の美原克郎、さぞ可愛い赤ん坊が産れることだろうと楽屋の噂を賑わせている

落着いて來たスト嬢

色っぽくなった武蔵野マリ

▽…もとカジノ座で歌っていた双葉マリが二年ぶりで浅草に戻って来てこんどは浅草座に出ているが『もう双葉なンてトシじゃないでしょ、だからぐッと大きく伸びて武蔵野マリって名前にしたの』というが、このカムバック娘以前以上に色っぽくなってさかんに楽屋出入りの男性連を悩ませている

武蔵野マリ

▽…大ちゃんの愛称で親しまれていた日劇八期生出身のヘレン浜田は、公園劇場を下りて以来姿を消していたが、こんどフランス座から目見得する、カジノ座からも口がかゝっていたのだが、カジノ座に出ているセントラル時代の同僚デォオラ・リーが『あの人が来るのなら私は辞めます』といったとかでカジノ座側がどっちを取ろうか迷っているうちに、フランス座に持って行かれたというのがその裏面談

だがこのところ踊り子たちが落着いて来たので、一人や二人が動こうと大勢には影響がないのが、最近のストリップ界の特徴だ

▽…二月三日出発と内定している益田・山中舞踊団一行のマニラ公演に、深水とも子、曙竜代、マミー川村、ミキ星空の四人が参加することになっているのも近ごろの話題

モチ論ストリッパーとしてでなく参加するわけで、そうでないと渡航の許可が出ないのだそうだ、たゞしこれも船なり飛行機なりに乗ってみるまでは何とも判らない話で、彼女ら自身もソワソワとして落着かぬ毎日を送っている

おしゃべり横丁

人気下火　美人薄命　―お富さん

金語楼沖縄へ

柳家金語楼、小桜京子、紫啓子、柳道子ら七名は沖縄からの招きで十日夜空路出発、各地で公演を行い十五日帰京する

移転　八志慶龜生（マーキュリー歌手）＝世田谷区等々力二の一三二九へ

田中路子、また來日か？

青山圭男のベルリン便り

イタリアのチネ・チッタでの仕事を終った演技監督青山圭男はベルリンに戻って、本業の舞踊家（日本舞踊では橘流の左山を名乗る）にかえってドイツの各都市を巡演しているが、次のような便りをもたらした

…前略、ベルリンの冬を十五年ぶりで味わっています、昔懐しい建物を目標に歩くのですが、それらの建物がなくなってしまったので最初は外出に戸惑いしました、さて各都市の巡演ですが、今日のドイツ劇壇で六代目菊五郎丈のような地位にある重鎮のデコヴァさんの司会（田中路子さんの歌、私の舞踊というプログラムを二部に組んでいます、ベルリンで好評だったため各地とも好成績です、私は東京で宮内庁楽部のご厚意で演奏して戴いて研究した『還城楽』や平敦盛をテーマとした新作『悲歌』その他六曲を踊っています

青山圭男

なお田中路子さんはデコヴァさん夫妻に是非日本の実際を見せたいと申し、デコヴァさんも行きたいというので、田中さんはもう一度日本に帰る希望をもっていますが、なんとか実現したいものです、ではまた…

映画やぶにらみ

裏窓（パラマウント）

▽…ある雑誌社のカメラマン（ジェイムス・スチュアート）彼は仕事で足を挫き身動きが出来ぬ一日中手押椅子に乗ったまゝ向いのアパートばかり眺めている、ちょうど夏なので窓は殆どあけっぱなし、そこには肉体美の踊り子、未亡人、新婚夫婦、作曲家、出窓ばかりに寝る中年夫婦などの生態が手にとるように眺められる、カメラマンはそのうちの一組、宝石商夫婦に興味をひくようになって来る

▽…その夫婦は喧嘩ばかりしているのだが、或る雨の夜以来病身でベッドに寝たきりの妻が姿を消してしまう、カメラマンはてっきりこれは殺人事件だと信じ込む、このように前半はニューヨークの下町のユーモラスな人生縮図といったものが描かれているうちに、いつしかヒッチコック監督十八番のスリラーの世界に話はひき込まれて行く、その辺の呼吸のうまさは大したもので、しかも見た眼にも派手なお色気がふんだんに添えられていて話は大変おもしろい、カメラマンには恋人（グレイス・ケリー）がいる、その彼女が協力し出す最後の廿分ぐらいの緊迫感は、殆ど時間の経過を感じさせないほどの追込み方である、初めから最後まで同一場面ばかりでありながら、裏窓を覗くという着想の良さによって全然退屈にならないあたり演出の手腕をしみぐうかがわせる作品だ（静）【写真はその一場面、スチュアート（右）とケリー】

その声見参!!

＝⑮＝

永井百合子

照る日曇る日（QR）のお銀

（お）かげ様でもう半年も続いてるんですの、同じカレー会社の提供で以前『蛇姫様』も連続でやりました、何ですか、よく聞かれてる番組らしくて、関西なんかでは食料品屋さんに『蛇姫様のカレー粉を下さい』だなんていって来る人もあったほどですって、このごろ私はよく時代ものにひっぱり出されるんですよ、現代もの風に書かれてあっても、やっぱりテンポが違いましょう、セリフ回しに、コツがあるわけですが、まあ私なんか馴れてるからというので使われるんでしょうね、台本を書く方も時代ものは扱い易いんですって、昔はだれも基本的人権なんていいませんから、筋の運びで都合が悪くなったら殺しちまえばいゝんですもの

（で）もやはり現代劇の方が勉強になります、やり甲斐もね、昨年の十二月で終りましたが、KRで永井竜男さんの『巣立ちの歌』を続けたときなど、私卅四、五の未亡人の役で、最初から終りまで淡々とした変化の少いドラマなんですよ、それが廿六回もそんな調子で続いて行くんですから苦労しましたわ、今になってデリケートな心のニュアンスで聞かせるあんな作品を、よくスポンサーがながいことやらせてくれたと思いますよ、はあ、ラジオの仕事をやり出してからもう十数年になりましょうねえ、およそ時間的な記憶は悪い方だもんでハッキリは思い出せませんが、新築地劇団にいたころ、NHKで『蜜蜂マアヤ』をやったのが最初で、私がマアヤ、語り手は東山千栄子さん、ほかに岸輝子さんや村上冬樹さんなど、童話劇にしては随分ゼイタクなキャストでしたっけ

体のいゝニコヨンよ

ラジオの仕事に早や十数年

（ラ）ジオで稼がせてもらってるわけですから、あんまり文句はいえませんけど、NHKが一放送、そのほか民放が三局ある上、テレビまで三局もというのはたしかに多すぎるかもしれませんね、薄利多売の大安売なら仕入れも安いですわ、考えてみると私たちも体のいゝニコヨンみたいなものでしょ、こないだね、ハンフリー・ボガードの一回のテレビ出演料が二万ドル（約七百廿万円）って話をきいたんですが、ヤレく利子だけで一生食べて行けるのに、と思ったら溜息が出ました（よ）

はと笛

▽…月丘夢路が日活入りしたと思ったら、同じ松竹の浅茅しのぶが東映へ移るだの、その東映から今度は高千穂ひづるが日米プロへ行くだのとか、最近の映画界は、まことにストーブ・リーグさながら

▽…そこで去る日、まどか、にんじん、三文、青佛など俳優グループの集った席上で伊藤雄之助が『映画界もコミッショナー制を設定しないといかんね』といったことから話がはずみ、では初代コミッショナーは誰が適任かということになったところ、やおら立上ったのが三國連太郎『それは、ワタシです』に一同ボカーンとしたが、しばらくしてみんな一斉に『ナールホドネ』【写真は三國連太郎】

都々逸　石井きんざ選

ゆうべ甘えて話したことが明けて顔見りゃはずかしい　高崎・河野彦三郎

久し振り逢った嬉しさ一本つけて履物語りに枕もと　墨田・良坊

色っぽい赤い蒲團がちらりと見えて来る人待ってる長火鉢　長岡・六可仙

晴れ着に着替えている女房をも一度見直すお正月　船橋・今井ちさ子

たとえ僅かのへそくりさえも出来る世帯はいい世帯　長岡・柳家尉太郎

◇

二人で行く先きや伊豆長岡ときめて宿を取る電話口　選者

TV塔

読者日曜サービス欄

◇尋ね人　元日劇ダンシングチームにいた園井寿子さん、連絡先（56）八六四六石谷まで。

◇給料下さいT・K様　勤務した協会の所在地管轄の労働基準監督署へ相談するようおすすめします。給料請求権の時効は二年ですから、なるべく早くご自身で行かれた方がいいです。なお管轄の監督署は東京労基局（23）四五九一～五で教えてくれます。（K・N）

◇豊島の森様　私でよかったら話しましょう。働いて描いている者です。素描始めて十年ほどたちます。今も研究所に通って石膏を見続けています。二十五才の男。（新宿区下落合　S生）

◇尋ね人　関谷様、あなたの故郷の家に重大な変事が起きています。住所をお知らせ下さい。又はおいでを待ちます。（新宿・村尾）

◇二十三才の青年　母が病弱のため午後五時頃から働きたく、お世話下さい。（文京区千駄木町五七加藤しげ方平野）

◇当方文学生　風俗小説とその方面の新聞および雑誌記者、経験と自信があります。また男性のヌードになります故、必要な新聞雑誌社ご連絡下さい。ついでに女性の方、容貌には自信はありませんがよろしかったらお手紙下さい。特にトシマの方が好きです。（練馬区旭町五四一海賀きみ内なかもとりきを）

◇求職　当方35美男子、留守番または小使致したし（土夜より月朝までも可）まじめです。先様同性まじめな方。（三鷹市牟礼　四四九工藤）

◇薬局共営　正直なまじめな教養ある独身婦人、なるべく薬剤師の方、現在の店を二人でさらに発展させたいと思います。あなたの熱心なる商魂を希望します。資本注入なお可。（杉並泉町六三〇星三郎）

本紙愛読者の自由投稿欄ですどしどし御利用下さい。宛先銀座三ノ五本社TV塔係。葉書に百五十字以内のこと。

内外映画演劇案内

★優秀映画の御鑑賞は毎日掲載の確実な本欄を御利用下さい。

東宝直営館（暖房完備）
これがシネラマだ　帝劇
裏窓　日比谷映画
エジプト人　有楽座
ブリガドーン　上野宝塚
東京恋愛大通り　日劇小劇場
不時着・結婚 50円　渋谷文化
実演・街に花は咲く　映画・天下泰平　日劇
天下泰平・浮雲　渋谷東宝
天下泰平・浮雲　上野東宝
消えた中隊・天下泰平　大森東宝
潜航決戦隊・真紅の女　宝塚地下
わたしの罪ではない・マオリ族の怒り　江東劇場
泰平・浮雲　浅草宝塚

楽天地系（63）3121
女の一生・故郷に帰る　キンゲキ
テキサス来た男 55円　江東文化
浅草物語・一番手柄　江東地下
ひよどり草紙・暴れん坊③ 20円　めばえ座
ブリガドーン・漫画　本所映画

丸の内
オオ!わたしの罪ではない・マオリ族の怒り　スバル
名画座・第三の男 55円

☆（独立系）番組☆
外人部隊・裏街　雪ヶ谷映劇
街の野獣・北京超人戦　下十条
目撃者は語らず・平原の落雷　巣鴨映画
平原の落雷・アヘッド学70円　キネマ
凸凹フランケンシュタインの巻・第三暗黒街　千住
天下泰平・消えた中隊　千住東宝
大学は川の下町の話・近松物語　新橋キネマ
出たとこ・浮雲・青銅の魔人①②　麻布日活館
ダイヤル・Gメン対間諜・Mを廻せ・潜行者　新宿
第三暗黒街・明日なき　エス地球座

電玉・大井・大森・東洋系
天下泰平・六大学の三羽烏　三軒茶屋
愛すれば・東京の空の下・戦記　中劇
姿三四郎・地煙り地蔵　三映
逆襲大蛇丸・白鷺三味線　金星
暴力・進め拳斗　銀星
三人の狂熱の孤独・しのび逢い　みづほ
月は上りぬ・消えた中隊　ヒカリ
赤羽オリオン・中央

RKO RADIO PICTURES 待望のロマンチック・コメディ デビイ・レイノルズ ディック・ポウェル
Susan Slept Here　奥さまは芳紀17才　近日ロードショウ　ピカデリー

旗興行チエーン
大蛇丸・あの手この手 40円　池袋日勝
女の一生・最終回（時間）ら　五反田劇場
姿三四郎・次男坊鴉・しのび逢い　八幡文化
地煙り地蔵・大蛇丸　八幡映画
小岩映画

東亜興行系
男の城　新宿
ジャングルの決闘　荏原
不死身の巨人　阿佐谷
男の城・ダイヤM・他　中野
悪の花園・ボギーの漫画　北沢
吉祥寺オデヲン座

☆（三和興行系）☆
天下泰平・愛すればこそ　新宿文化
泰平・明治一代女　芝園館
マオリ族の怒り・わたしの罪ではない　神田東洋
欲望という名の電車 50円　新宿セントラル
女人の館 50円　新東地下
ジャズ映画・大相撲　神田南明
明治一代女・大蛇丸　銀座ニュース
姿三四郎・地蔵　文京映画

実演・春のおどり・映画・女の一生　浅草国際
銀座・女の一生　浅草松竹

（洋画）松竹系番組（邦画）
女の一生　実演　新宿松竹
女の一生　銀座松竹
編物大学　池袋山手
次男坊鴉・鶯　電気館
泣き笑い地獄極楽　築地映画
姿三四郎・年の魔王　常盤座
大岡政談・地煙り地蔵　東劇地下
底抜け最大のショウ　東劇
裸足の伯爵夫人　松竹座
黒い報酬・肉体の誘惑　日本館
砂漠は生きている・ピカデリー
総天然色・赤と黒　丸の内日活

☆日活系番組☆
東京の空の下にはスラバヤ殿下　新宿日活
東京の空の下には　神田日活
スラバヤ殿下　上野日活
東京の空の下には　浅草日活
逆襲大蛇丸　池袋日活
東京の空の下には　横浜日活
逆襲大蛇丸　両国日活
遠い国・タンガニイカ　立川日活
31日まで　外人部隊 40円　日活名画座

5日まで　裸足の伯爵夫人　五反田セントラル

貸借間

内外タイムス貸家貸間斡旋所

この他物件多数